

第7回「農水産業支援技術展」沖縄

12月6日（火）～12月7日（水）

水産支援セミナー

## 沖縄県産アオリイカのイカスミによる女性ホルモン様作用について

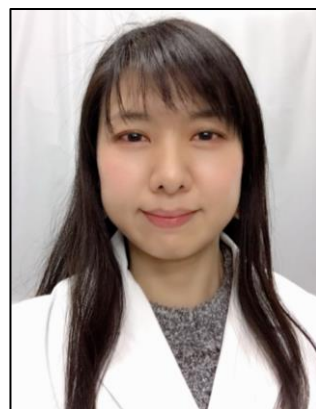
### ● 概要

12月6日(火) 14:30～15:10

国立大学法人 東京海洋大学

学術研究院 食品生産科学部門 准教授

長阪 玲子 氏



### ● 略歴

2005年 東京海洋大学大学院 水産学研究科 博士後期課程修了

2005年 東京海洋大学博士研究員

2009年 群馬工業高等専門学校助教

2011年 国立大学法人東京海洋大学助教

2012年 海外在外研究員(Health Canada)（～2013年3月）

2016年 東京海洋大学 学術研究院 食品生産科学部門 助教

2021年 東京海洋大学 学術研究院 食品生産科学部門 准教授

### ● 内容

古くから沖縄の一部地域では、シロイカ（アオリイカ）を用いたイカスミ汁という伝統料理があり、墨袋、イカの身、豚肉、ニガナなどを用いて作られています。このイカスミ汁はサギグスイ（下げ薬）といわれ、生理不順や産後の回復にも良いとされています。このことからイカスミ汁には女性に特徴的な生理機能を調整する作用があると考えられます。今回はこのアオリイカのイカスミによる女性ホルモン様作用について紹介させていただきます。

